

## これからパソコンの購入を考えている方へ(2023年9月現在)

各自の生活スタイルとコンピュータスキルのレベルによって、お勧めする内容が異なります。以下は、コンピュータとインターネットに関してあまり慣れていない方とそのご家族に向けての情報です。大学でどのように使うのか、読んで確認しておいてください。

### ① 親元を離れて一人暮らしを始める人

新しいアパートの多くは、全部屋にインターネットが引かれていて、安価にネットにつながることができます。ネット用のWi-Fi モデムがついているか、LAN ケーブルが室内に来ているかです。そうでない場合は、自分で開設すると高額で時間もかかるため、ポータブルの小さなモバイル Wi-Fi(レンタルか購入か選択)を使う方法もあります。ネットの契約やモバイルに関しては、今のうちに自分で調べておきましょう。大学生活の準備はできるだけ自分でやるのが独立への第一歩です。

### ② Mac, Windows (PC), そして Chrome など

#### 【対応するソフトウェア】

パソコンの種類	文章を書く	表を作成する	発表する
Windows	Word	Excel	PowerPoint
Mac	Pages	Numbers	Keynote

最近のノートパソコンは、Mac と Windows の互換性がよくなりましたが、まだファイル共有には少し問題があります。

Windows の利点：大学の学生用、事務室用コンピュータは Windows PC で、Mac ではありません。編集用には Mac があります。Windows は最も広く普及していて、ブランドが多く価格もさまざまで、あまりコンピュータが得意でない人はこちらに慣れておくと、将来仕事をする上で有効です。Windows のソフトウェア Microsoft Office (Word, Excel, PPT など) は、有料アカウント(毎月支払いなど)を購入して使います。入学後に購入すると学生割引があります。家族で使っている人がいる場合は、それを共有すると安上がりです。これもウェブサイト調べてみましょう。

Mac の利点：映像編集をする場合には Mac の方が良いというのが一般的な見解です。上記のように、Mac には対応するソフトウェアが初めから付いていて無料です。ただレポート提出の際は Windows PC で開けるフォーマットに変換して送ります。

近年登場した Chromebooks は、独自の Chrome OS(クローム)を使用し、速さと価格の安さが長所です。しかしながら、ストレージが小さく、**ネットにつないだ状態で使う**ことが想定されているので、Zoom などの遠隔会議には適していませんが、映像の編集などには適していません。また、同様の理由で、タブレット類も限界があります。タブレットは、あくまでパソコンのサポート的な役割で使用するのが賢明です。

その他：一人暮らしを始める人は、DVD が家で見られると、大学の勉強に役立ちます。最近のパソコンには DVD のスロットがありません。これはネット配信の映画を購入して観るには良いですが、DVD 自体を観る場合は、外付けの DVD(またはブルーレイ)プレイヤーを購入する必要があります。あまり高くはありませんし、家に置いておくと良いです。つまりその分、パソコン本体は軽くて薄いことになります。

デスクトップかノートパソコンか:デスクトップ・コンピュータは大きいスクリーンでキーボードも使いやすく、同程度の機能ならノートブックより安価です。テレビと一体のものもあります。しかしながら、一台だけ購入する場合は、大学では、携帯可能なノートブックをお勧めします。また、近年はオンラインのミーティングが手軽に行われるようになりました。状況によっては大学の就職説明会、履修ガイダンスなどが Zoom で行われることもあります。自分のパソコンに内蔵のカメラとマイクがあるか確認し、ない場合は、外付けのウェブカメラを購入、取り付けして、使えるように準備しておくとう便利です。

### ③ 大学で

大学にノートパソコンを持って来る機会はますます多くなっています。大学内の Wi-Fi でネットにアクセスすることができますから、パソコン用のネット契約をする必要はありません。インタビューの会話を文字で入力する作業が1年生からあります。キーボードを上手に使えるようになることは将来の就職にも必要です。スマホやタブレットにはさまざまな点で限界があります。ノートパソコンを使いこなせるようになることは、自分にとって大きなプラスになります。

大学には個人ロッカーがありませんので、ノートブックを持参した日は注意して持ち歩くことになります。その点も考慮しましょう。また、大学の学生ホールのコンピュータ(Windows PC)を使って作業をする人も多いです。

### ④ テクノロジーが苦手な人へ

パソコンは現代社会の基礎的なスキルです。できるだけうまく使えるようになりましょう。苦手な人は、あまり高価なモデルを購入せず、大学4年間の練習用だと考えるのが適切です。

### ⑤ レポートと脚本制作

大学では学生メールと一緒に Google Drive のアカウントがもらえます。ネットにつながっていれば、上記のソフトウェアを持っていなくても、自分のアカウントを使って、どこにいてもレポート作成などができます。以下のように対応しています。

Microsoft Office(購入ソフト)	Word	Excel	PowerPoint
Google Drive(ウェブ上無料)	ドキュメント	スプレッドシート	スライド

大学のレポートはパソコンの文書横書きで書いて提出しますが、脚本は縦書き二段組で制作します。Google Drive の Document では、今のところ、縦書き二段組のフォーマットが作れません。自分のパソコンで書けない場合は、原稿を大学のコンピュータに入力しなおして提出することになります。最初にこれが必要になるのは、1年生の3月末に全員が提出する自作の脚本です。

以上